

前橋市こども計画（概要版）案

○計画について

- 1 策定根拠
こども基本法に基づく市町村こども計画
- 2 位置づけ
出生からこども、若者への成長と、結婚、妊娠、出産、子育て当事者へライフステージに応じて切れ目なく支援を行うための、こども施策を総合的に推進するための計画
- 3 期間
令和8年度から令和11年度までの4年間
- 4 主な対象
こども、若者、子育て当事者

○基本理念・基本目標

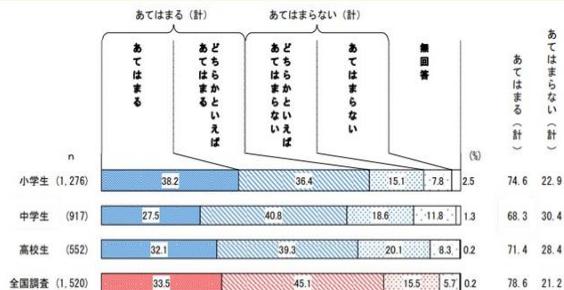
基本理念 全てのこどもが夢や希望を持ち、笑顔で自分らしく育つことができる、みんなが幸せなまちをつくる

○計画策定に向けた取組

◆市民アンケート調査（令和6年度）

■ 自己肯定感

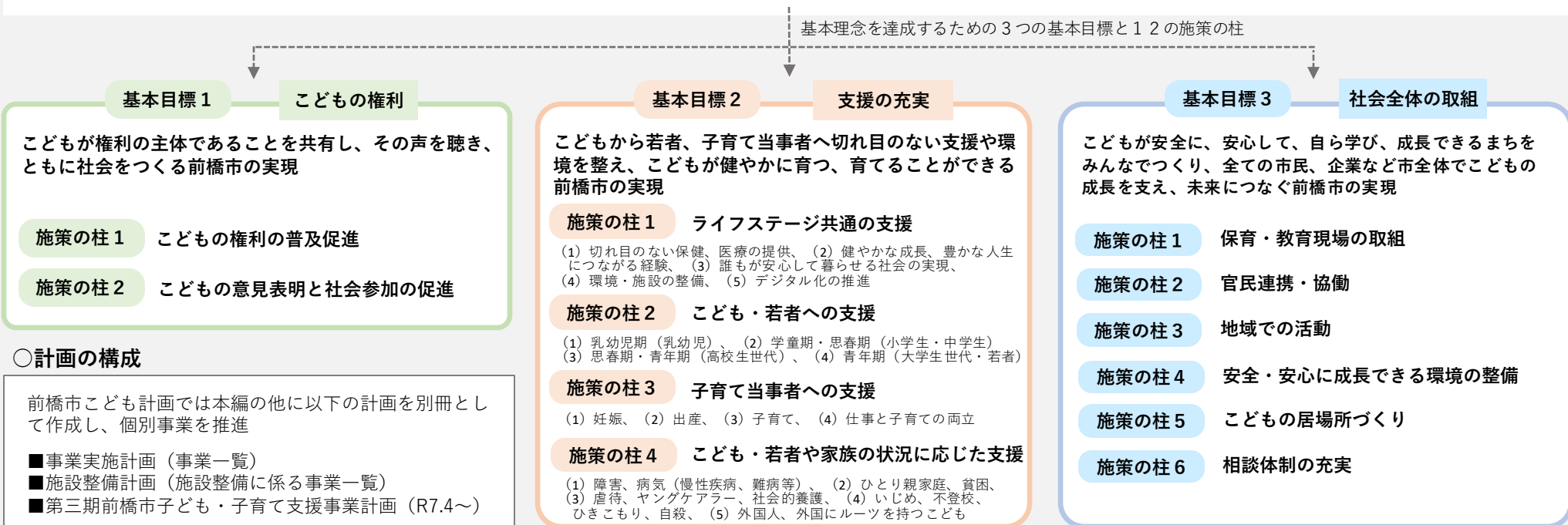
Q：あなた自身について、次のことがどのくらいあてはまりますか。
【今の自分が好きだ】



◆こどもワークショップ等

（取組状況）

- ・ワークショップ 6回
- ・シンポジウム 1回
- ・タウンミーティング 4回
- ・アンケート調査 3回



○計画の構成

前橋市こども計画では本編の他に以下の計画を別冊として作成し、個別事業を推進

- 事業実施計画（事業一覧）
- 施設整備計画（施設整備に係る事業一覧）
- 第三期前橋市子ども・子育て支援事業計画（R7.4～）

○基本目標に基づく主な取組

基本目標 1

こどもの権利

こどもが権利の主体であることを共有し、その声を聴き、ともに社会をつくる前橋市の実現

施策の柱 1 こどもの権利の普及促進

◆こどもの権利の周知啓発

事業の例 「前橋市こどもの権利の日」関連事業

こども基本条例で規定する「前橋市こどもの権利の日（11/20）」に合わせて、こども基本条例及びこどもの権利を普及するための事業を実施します。（こども政策課）

施策の柱 2 こどもの意見表明と社会参加の促進

◆こどもの意見を聴き、施策に生かしていく取組

事業の例 こどもの意見聴取

こどもが社会に主体的に参加できるよう、こどもが意見を表明できる機会を創出します。（こども政策課）

○計画の成果指標と進捗管理

○成果指標の例

指標	現状	目標
「今の自分が好きだ」と思うこどもの割合	中学生 68.3%	70%
今の社会は結婚しやすい社会だと思う若者の割合	独身者 7.4%	25%
居住地区における子育ての環境や子育て支援への満足度	就学児の保護者 17.6%	増加

○進捗管理

前年度	当年度	次年度
事業の実施	事業の実施	事業の実施
	実施状況、指標の評価	実施状況、指標の評価
	効果的な取組・手法の検討	
	計画の見直し	

基本目標 2

支援の充実

こどもから若者、子育て当事者へ切れ目のない支援や環境を整え、こどもが健やかに育つ、育てることができる前橋市の実現

施策の柱 1 ライフステージ共通の支援

◆こどもの成長に応じた切れ目のない支援

事業の例 母子保健のデジタル化

国が進める全国共通の母子保健の情報基盤（PMH）との連携により、電子版母子健康手帳を活用した、スマートフォンでの問診・健診結果の即時確認やプッシュ型支援等について検討を行います。（こども支援課）

施策の柱 2 こども・若者への支援

◆多くの学びや豊かな人生につながる体験活動の提供

事業の例 部活動の地域展開

部活動を行わない週休日における「中学生・多様な学びの日」の実施、中学生の地域クラブの立ち上げサポート、前橋市まちづくり公社と連携した「まえばしスポーツ・文化クラブ」登録制度の活用など、部活動の地域展開を推進します。（学校教育課）

施策の柱 3 子育て当事者への支援

◆子育て当事者が心身ともにゆとりを持ってこどもと向き合えるよう心理的、経済的負担を軽減する取組

事業の例 地域子育て支援事業

地域子育て支援拠点事業、一時預かり事業、乳児等通園支援事業等の各種事業の充実に取り組み、在宅で子育てをしている家庭を支援します。（こども施設課）

事業の例 学校給食費無償化

市立小中学校及び特別支援学校における学校給食費を無償化し、保護者の負担軽減を図ります。（教育委員会事務局総務課）

施策の柱 4 こども・若者や家族の状況に応じた支援

◆困難を抱えるこども、若者、子育て当事者を支援するための体制の整備、相談窓口などの取組

事業の例 医療的ケア児等支援事業

・保育関係施設への入所を希望する医療的ケアを必要とする児童が必要な保育の提供を受けることができるよう、ガイドラインの整備や医療・保護者・関係機関等との連携強化に取り組みます。（こども施設課）

・医療的ケアを必要とする幼児、児童生徒が在籍する学校等に看護師を配置し、医療的ケアを行います。（教育支援課）

・医療的ケアを必要とする障害児に対し、看護師が配置されていない通所施設、作業所、保育所、学校等において、訪問看護師が経管栄養、痰の吸引、導尿等を行います。（障害福祉課）

基本目標 3

社会全体の取組

こどもが安全に、安心して、自ら学び、成長できるまちをみんなで作くり、全ての市民、企業など市全体でこどもの成長を支え、未来につなぐ前橋市の実現

施策の柱 1 保育・教育現場の取組

◆保育・教育の質の向上や連携を図る取組

事業の例 保幼小連携事業

児童が保育・幼児教育から小学校教育へ円滑な移行ができるよう、保育・幼児教育関係施設と小学校の連携を深め、こどもの育ちや学びを共有するための研修等を実施します。（教育支援課）

施策の柱 2 官民連携・協働

◆民間企業や地域団体と連携した取組

事業の例 ミライバシ

前橋市近郊の高校生を対象に、仕事と学びのつながりや多様な企業を知る機会を提供し、将来の地元就職、Uターン就職につなげるための体験型イベントを実施します。（産業政策課）

施策の柱 3 地域での活動

◆地域においてこどもや若者が主体的に参加できる事業や子育て支援事業などの取組

事業の例 まえばしこどもアイデアまちづくりプロジェクト

参加するこどもたちに自由な発想でまちづくりのアイデアを考えてもらい、実施から報告までこどもたちに行ってもらう事業。こどもが市民活動や地域に触れるきっかけが生まれます。（市民協働課）

施策の柱 4 安全・安心に成長できる環境の整備

◆防災・防犯等への対策を身につける講座、こどもや若者の非行防止や犯罪被害防止のための取組

事業の例 デートDV講座

男女交際の若年化が進むなか、交際相手からの身体的、精神的、経済的暴力のことで誤った認識によるトラブルや性被害などに遭わないよう講座を実施します。（共生社会推進課）

施策の柱 5 こどもの居場所づくり

◆小学生が放課後などに過ごす居場所や中学生、高校生の学習の場などの居場所づくりの取組

事業の例 前橋市高校生学習室

高校生のための自主的な学びの場を提供。相談や情報共有、仲間づくり、社会参加を通じて自立心、地域愛を育む事業や、多様性を育み、総合成長を促進し、次世代を担う人材育成に関する事業を実施します。（生涯学習課）

施策の柱 6 相談体制の充実

◆妊娠・出産・子育ての不安や心配ごとの相談、学校や家庭の悩み相談等に関する事業、様々な相談機関の周知に関する取組

事業の例 こども家庭センターの充実

すべての妊産婦・子育て世帯・こどもに対し、母子保健と児童福祉の両機能が一体的に相談支援を行う機関。母子保健と児童福祉に係る情報共有や支援方針を検討する会議の実施など連携を強化していきます。（こども支援課）